

全国厚生労働関係部局長会議
厚生分科会資料

(説明版)

平成24年1月20日(金)

大臣官房統計情報部

目 次

	頁
1 「医師・歯科医師・薬剤師調査」について - - - - -	1
2 「社会福祉施設等調査」及び 「介護サービス施設・事業所調査」について - - - - -	2
3 「21世紀成年者縦断調査」について - - - - -	5
4 平成24年度統計情報部歳出予算案の概要について - - -	6
5 統計調査業務・システム最適化の取組について - - - - -	7
6 「人口動態調査」について - - - - -	9
7 「国民生活基礎調査」について - - - - -	10
8 「政府統計の統一ロゴタイプ」について - - - - -	11
9 照会先一覧 - - - - -	12

「医師・歯科医師・薬剤師調査」について

(目的)

医師、歯科医師及び薬剤師について、性、年齢、業務の種別、従事場所及び診療科名(薬剤師を除く。)等による分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得ることを目的とする。

(周期) 2年周期

(調査期日)

平成24年は調査実施年であり、12月31日現在の状況について調査を行う。

「社会福祉施設等調査」について

（目的）

全国の社会福祉施設等の数、定員、在所者、従事者の状況等を把握し、社会福祉行政推進のための基礎資料を得ることを目的とした調査

（周期）

3年周期で行う精密調査とその中間年の簡易調査で構成されている。平成24年度は精密調査の実施年に当たる。

（調査期日）

毎年10月1日現在

「介護サービス施設・事業所調査」について

(目的)

全国の介護サービスの提供体制、提供内容等を把握することにより、介護サービスの提供面に着目した基盤整備に関する基礎資料を得ることを目的とした調査

(調査期日)

毎年10月1日現在

「社会福祉施設等調査」及び「介護サービス施設・事業所調査」について

＜公共サービス改革法による民間委託＞

- 平成24年度は、調査客体名簿の作成を地方公共団体に協力依頼予定。

また、地方公共団体の保有する基本情報について、地方公共団体へ調査を実施する予定。

「21世紀成年者縦断調査(国民の生活に関する継続調査)」について

(調査対象)

平成14年に20～34歳であった男女(及びその配偶者)→『平成14年成年者』
平成24年に20～29歳である男女(及びその配偶者)→『平成24年成年者』

(目的)

調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とした調査

(調査時期)

毎年11月第1水曜に実施。

『平成14年成年者』・・・平成24年度は第11回の調査を統計情報部から対象となる世帯へ調査票を直接郵送し、世帯から直接郵送によって回収する方法で実施。

『平成24年成年者』・・・平成24年度に第1回の調査を調査員調査にて実施することを予定している。

平成24年度 統計情報部歳出予算案の概要について

1. 予算概要

単位:千円

	平成23年度 予 算 額	平成24年度 予 算 案	対前年度比
統計情報部	7,427,791	7,163,608	△264,183(△3.6%)
一般会計	6,150,163	5,906,404	△243,759(△4.0%)
労働保険特別会計	1,277,628	1,257,204	△20,424(△1.6%)
(参考)			
統計調査関係経費	3,796,444	3,874,970	78,526(2.1%)
情報化関係経費	3,615,769	3,272,770	△342,999(△9.5%)

2. 主な事業内容

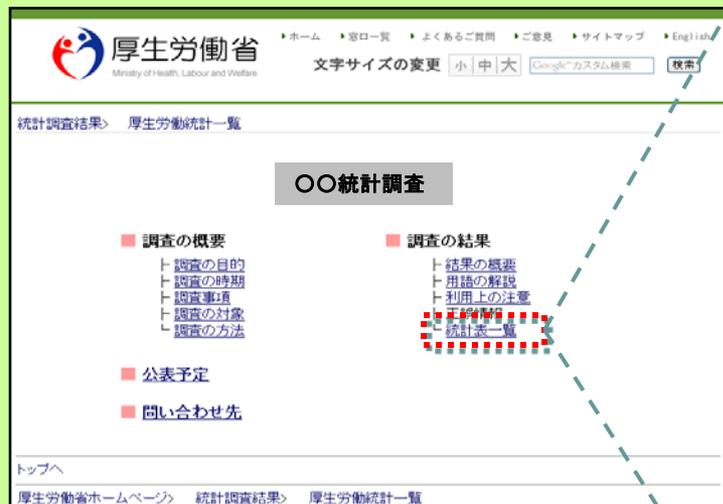
○ 統計調査関係経費(厚生関係)

- (1) 社会福祉施設等調査(精密調査)の実施
- (2) 21世紀成年者縦断調査のコーホート追加による実施

政府統計の総合窓口 (e-Stat) からの 統計表データの提供

◆これまで各府省のデータベースから提供していた統計表を、「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」からの提供に一元化。厚生労働省ホームページの各調査のページからは、e-Statへのリンクを掲載。

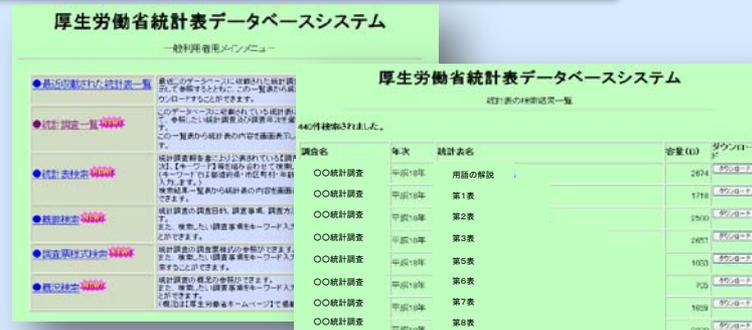
例) 厚生労働省ホームページにおける各統計調査のページ



■ 厚生労働省ホームページ (分野別一覧) :
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/index.html>

■ 政府統計の総合窓口 (e-Stat) :
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>

これまでは、厚生労働省のデータベースから提供



平成20年7月以降は、政府統計の総合窓口 (e-Stat) から提供



政府統計共同利用システムを利用した オンライン調査について

- ◆ 調査対象者の負担軽減や利便性の向上、都道府県や市区町村等の統計調査等業務の効率化を図るために、調査対象者がインターネット回線を経由して、自宅や職場のパソコンから電子調査票に回答可能なオンライン調査システムを整備。
- ◆ 厚生労働省では、病院報告、薬事工業生産動態統計調査等の6調査がオンライン調査を実施。



POINT

- ① 調査対象者の都合の良い時にインターネット回線経由で直接、回答・送付できます！
- ② 他人の目に触れることなく、回答した調査票が送付できます！
- ③ 電子調査票の入力チェック機能によりデータの入力ミスを防ぐことができます！
- ④ 調査員の調査票の配布・回収、審査等の業務軽減が期待できます！

「人口動態調査」について

(調査の概要)

毎月、出生、死亡、死産、婚姻及び離婚について、全数を把握。

総務省が実施している国勢調査実施年度には、人口動態事象の職業(死亡については産業も含む)について把握。

(オンライン報告の導入状況)

平成15年1月分から稼働している「人口動態調査オンライン報告システム」は、平成23年12月末現在、全ての都道府県、約9割の保健所、約8割の市区町村が導入している。

なお、市区町村・保健所共にシステム導入率が100%の都道府県は13県*となっている。

* システム導入率が100%の都道府県

茨城県、栃木県、埼玉県、富山県、石川県、福井県、山梨県、
愛知県、滋賀県、岡山県、香川県、愛媛県、熊本県

「国民生活基礎調査」について

(目的)

- ・ 保健、医療、福祉、年金、所得等に関する実態を世帯から総合的に把握し、厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得る
- ・ 各種世帯調査の客体を抽出するための親標本を設定する

(周期)

大規模調査: 昭和61年を初年とし、以降3年ごとに都道府県・指定都市別推計が可能な調査を実施

簡易な調査: 大規模調査の中間の2か年は、世帯及び世帯員の基本的事項及び所得の状況を把握

(調査期日)

平成24年度は簡易調査の実施年

世帯票 …………… 平成24年6月 実施

所得票 …………… 同 7月 実施

「政府統計の統一ロゴタイプ」について

平成23年10月18日に総務大臣により、「政府統計の統一ロゴタイプ」が決定された。

平成24年4月以降、国の統計調査であること及び、秘密の保護に万全を期していることを証明するマークとして国の統計調査の調査票などに表示されることとなる。

厚生労働省の統計調査においても順次導入していくこととしている。



政府統計

統計情報部 照会先一覧（厚生労働省代表電話 03-5253-1111）

事項(資料ページ)	所管課室	担当係	担当者	内線
「医師・歯科医師・薬剤師調査」について(1頁)	人口動態・保健統計課 保健統計室	保健医療統計係	北 恭子	7523
「社会福祉施設等調査」について(2頁)	社会統計課	社会福祉統計第一係	十川 恵子	7552
「介護サービス施設・事業所調査」について(3頁)	社会統計課	介護統計第一係	後藤 貴昭	7567
「21世紀成年者縦断調査」について(5頁)	社会統計課 縦断調査室	成年者調査係	小泉 和秀	7592
平成24年度統計情報部歳出予算案の概要について(6頁)	企画課	予算第一係	佐藤 晃一	7336
統計調査業務・システム最適化の取組について(7頁)	企画課 統計企画調整室	統計企画係	岸 泰弘	7373
「人口動態調査」について(9頁)	人口動態・保健統計課	企画指導係	村松 純子	7466
「国民生活基礎調査」について(10頁)	社会統計課 国民生活基礎調査室	(世帯票)調査第一係	笹沼 浩二	7587
		(所得票)調査第二係	保永 勝紀	7588
「政府統計の統一ロゴタイプ」について(11頁)	企画課 統計企画調整室	調整係	坂田 史恵	7376